

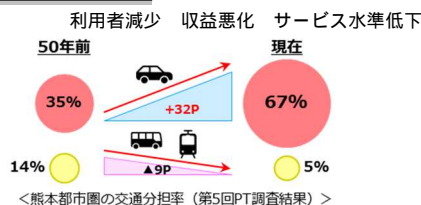
## 1. 目的

- 持続可能な地域公共交通網の骨格となる各基幹軸特性に応じた機能強化やこれらの軸上の乗換え拠点の環境整備などにより、自動車依存からの脱却と人口減少・超高齢化社会に対応した利便性の高い公共交通体系を構築するもの。
- 「誰もが安心して移動できる持続可能な公共交通」の実現に向け、基幹交通軸の各軸に求められるサービス水準の検討など、**目指す地域公共交通の将来像を具体化するもの。**

## 2. 現状・課題

### 運転士不足も相まって、公共交通の負のスパイラルが加速

公共交通利用者が大きく減少するなか、運転士不足も相まって減便、路線の廃止が加速。

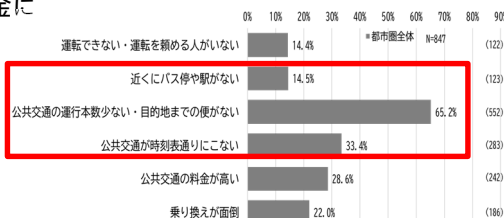


### 公共交通に対する不満（第5回PT調査）

PT調査のアンケート結果

定時性・速達性・輸送力・利用料金に対する不満が高い。

PT調査分析の結果から、所要時間短縮などによる「定時性・速達性」の向上が、公共交通への利用転換に最も効果的であることを確認。



出典：「第5回PT調査 公共交通の困りごとに関するアンケート」

### ＜取組の方向性＞

負のスパイラルから脱却するには、運転士不足への対応はもとより、**定時性・速達性の向上など基幹公共交通の機能強化により利便性を高め**、自家用車から公共交通利用への転換を図る。

要素	バスへの転換率( )
定時性・速達性	1.3倍
輸送力	1.17倍
利用料金	1.1倍

ある地域間の移動について、PT調査結果に基づき構築したモデルを用いて、現況人口を維持したまま交通条件を変化させた際のバスへの転換率を簡易的な感度分析により検証

### JR豊肥本線の需要増への対応

主要な乗換え拠点であるJR新水前寺駅の乗降者数は、R6年はR元年比で108%。今後、TSMC第2工場や空港アクセス鉄道の整備により、更なる利用増が見込まれる。このようななか、現状でもJR新水前寺駅ホームや周辺歩道は非常に混雑するとともに、JRから市電への乗換が多く、積み残しや電停から道路へ人が溢れるなど危険な状況。

### ＜取組の方向性＞

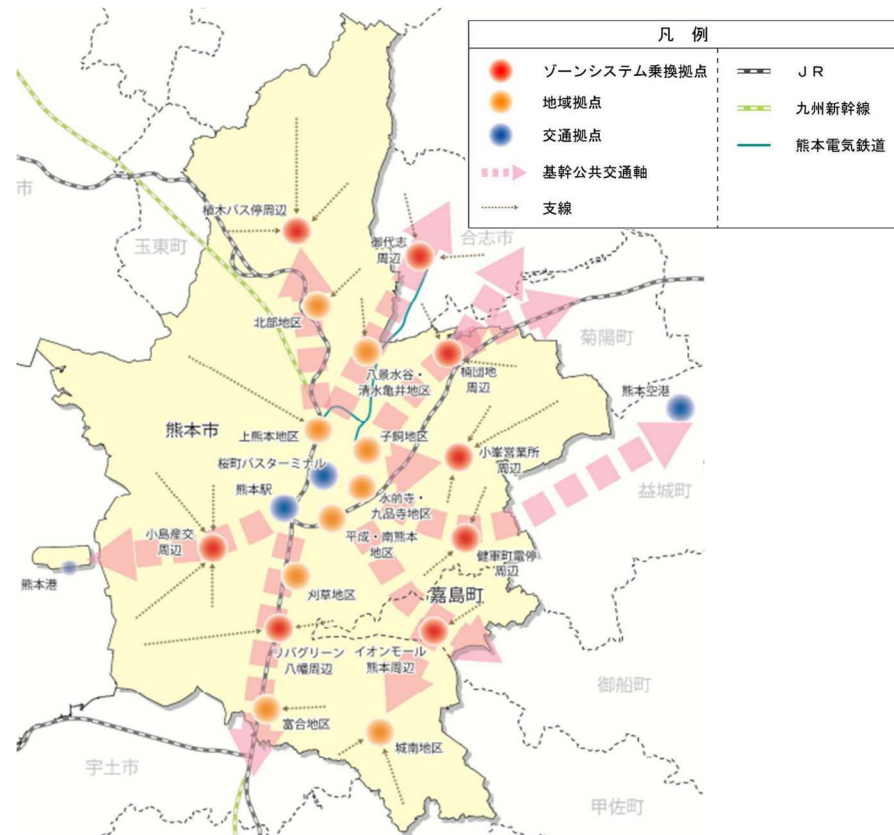
JR新水前寺駅や南熊本駅の結節機能強化とともに、**乗換の分散化**を図る。

## 3. 今年度以降の取組

### 基幹公共交通NW関連

#### ■基幹公共交通軸のサービス水準及び機能強化の検討

- ✓ 「熊本地域公共交通計画」の改定（R8年度末予定）に向け、以下の点を整理。
  - ・バス及び鉄軌道に求められるサービス水準の検討
  - ・公共交通への利用転換に効果の高い「走行環境改善」や「移動時間短縮」など、定時性・速達性に資する機能強化施策を各軸毎に設定



基幹公共交通軸

## 3. 今年度以降の取組

## バス走行環境改善

## ■長嶺方面バス走行環境改善

- ✓ バスの定時性・利便性向上による交通渋滞の緩和を図るため、交通量の分散に向けた社会実験を行う（オフピーク時の移動、自家用車からバスへの転換）
- ✓ あわせて、バス需要が高い一方、バスの遅延が多く市内でも特に混雑している産業道路において、渋滞緩和に向けた改良（安全対策）等の検討を進める

## 【スケジュール】

- ✓ 令和8年度
  - ・社会実験、安全対策等の検討
  - ・対策実施

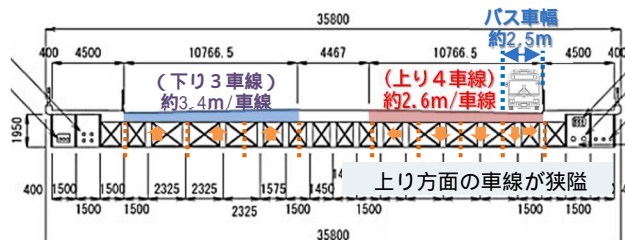


＜産業道路の混雑状況＞

## ■ボトルネック解消（大甲橋道路空間の再配分検討）

## 【検討内容】

- ✓ 道路交通の円滑化及び公共交通機関の定時性、速達性を高めるため、大甲橋における道路空間の再配分を検討する。



現状の大甲橋の構造（車線配分）

## 【スケジュール】

- ✓ 令和8年度
  - ・道路空間再配分による橋梁構造への影響評価
  - ・関係機関協議 事業実施判断



バスの走行状況：道路構造物と近接



橋梁手前でバスが停車している状況

## 結節点の機能強化

## ■新水前寺駅バスベイ整備

## 【取組内容】

- ✓ 小型バス車両による暫定形でのバス停設置（用地買収は伴わない）
- JRの到着時刻に合わせた運行設定を行うことで、JRから市電への乗り換え需要の平準化（分散化）を図る

## 【スケジュール】

- ✓ 令和8年度：設計、車両の準備等及び工事予定
- ✓ 令和9年度：運用開始予定



電停混雑状況（8時頃）

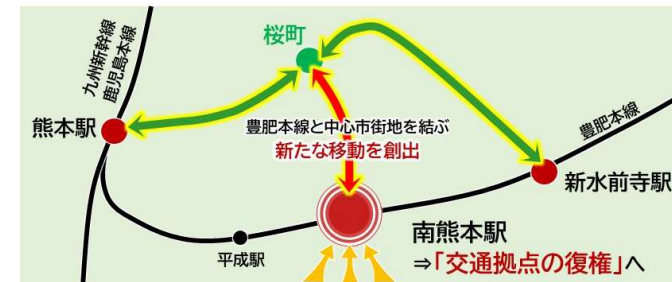


## ■南熊本駅

- ✓ 昨年度、豊肥本線と桜町を結ぶ快速バスの実証実験を実施し、延べ1,646人（71.6人/日）にご利用いただき、好意的なご意見をいただいた
- ✓ また、3月末には「鉄道交通を主軸とした共創のまちづくり」の推進に向けて、JR九州と包括連携協定を締結した

## 【スケジュール】

- ✓ 令和8年度
  - ・駅周辺の現状分析
  - ・将来のあり方検討
  - ・強化策の検討



## 1. 目的

- 公共交通空白地域等における通院や買い物等の日常生活に必要な移動を支えるため、**AIデマンドタクシー等の運行により移動手段を確保するとともに、地域内移動の利便性向上を図るもの。**
- 将来に渡って地域内公共交通ネットワークを維持していくため、**コミュニティ交通の導入基準・サービス水準に基づく運行等を行う。**

## 2. 現状・課題

- **現状・課題**
  - ・ **超高齢社会の本格化や近年の路線バスの廃止・減便により、コミュニティ交通の重要性が高まる一方、コミュニティ交通の主たる担い手であるタクシー運転手も将来の不足が懸念されている。**
  - ・ **本市では、取り巻く環境や財政負担を踏まえた適切な導入基準・サービス水準に基づく取組を実施する必要がある。**
- **昨年度までの取組**
  - ・ **公共交通空白地域等やコミュニティ交通による解消状況の把握、AIデマンドタクシーの運行シミュレーション等を実施し、対象地域の移動手段として一定の利便性を保ちつつ、運営上の課題等への対応やサービス拡充に向けた導入基準・サービス水準について協議**

## 3. 今年度以降の取組

- **公共交通空白地域等の早期解消に向けて、令和8年度よりコミュニティ交通の導入基準・サービス水準に基づく取組に着手する。**
- **AIデマンドタクシーは、運行エリア拡大や運行台数追加などのサービス拡充に向けた取組とともに、将来に渡り運行を続けていくための運賃見直し等を実施する。** 乗合タクシーは、路線延長等の利便性向上に向けた検討を行う。
- **また、将来の運転手不足への対応検討のため、公共ライドシェアの社会実験を実施する。**

### 導入基準・サービス水準に基づく各地区ごとの取組

- ・ AIデマンドタクシーについて、**富合・城南地区**を1つの運行エリアとして新規導入し、**既存運行地区（植木、西南）**は、**運行車両追加など運行頻度の向上**に取り組む。
- ・ サービス拡充にあわせて、**運行サービスに見合った、かつ、他の公共交通機関との共存**につながる運賃への見直し、**路線が重複する従来の乗合タクシーの統合**を行う。

区分	地区	取組内容
空白地域	植木地区	・ AIデマンドタクシーのサービス向上、運賃見直し（路線が重複する乗合タクシーの統合）
	西南地区	
	富合・城南地区	・ AIデマンドタクシーの新規導入（路線が重複する乗合タクシーの統合）
	金峰山地区	・ 乗合タクシーの利便性向上の検討 ・ AIデマンドタクシー導入可能性の検討（運行シミュレーションを踏まえた運行内容等を整理）
	託麻東地区周辺	・ コミュニティ交通の導入必要性の検討
不便地域		・ 公共ライドシェアの社会実験の実施

### 公共ライドシェアの社会実験の概要

- ・ **役割分担、適切な安全・運行管理、運行支援など、本市に適した運行手法を整理する。**

	検証事項	想定内容
役割分担	実施主体/運行主体	熊本市/地域団体(タクシー事業者の協力等)
	営業所機能/人員管理	コミュニティセンター/地域団体
	予約受付、ルート管理	電話・簡易ルートor予約管理システム
実施方法	運行車両	リースor自家用
	運行管理	委託(タクシー事業者等)
	安全講習	技術講習(講義・実技)

項目	導入基準 (どういった地域、市民に必要なものかの目安)		
1 位置づけ (総論)	公共交通空白地域または公共交通不便地域における移動手段の確保		
2 地域区分ごとの導入モード	公共交通空白地域	AIデマンドタクシー (区域型の運行) を導入する。 (対象地域の規模、運行効率、収支率等を踏まえ、サービス水準に基づく運行が困難な場合は、乗合タクシーを導入する。) ※運行頻度向上等のサービス拡充にあわせて、運行区間が重複する乗合タクシーは、AIデマンドタクシーに統合する。	
	公共交通不便地域	乗合タクシー (路線型の運行) を導入する。 (空白地域と隣接する地域は、AIデマンドタクシーによる一体的な運行を検討)	
3 対象地域	AIデマンドタクシー	公共交通空白地域を中心とした校区単位の範囲とする。 (複数の対象地域が隣接する場合、サービス水準を基に一つの運行区域として導入を検討)	
	乗合タクシー	公共交通不便地域を中心とした町内自治会単位の範囲とする。 (複数の対象地域が隣接する場合、サービス水準を基に一つの運行区域として導入を検討)	
4 運行区間	AIデマンドタクシー	主に対象地域と最寄りの地域拠点 (商業、医療、公共交通等の都市機能が立地) 間を接続する。	
	乗合タクシー	主に対象地域と最寄りのバス停等間を接続し、経路上の商業施設や病院等を経由する。 (地域住民、運行事業者、行政による協議が整う場合、運行頻度が高いバス停や生活サービスに接続できる。)	
5 収支率	収支率 (運行経費に対する運賃収入の割合) は、20%を目標とし、10%を維持する。 (適正運賃の目安、また、利用状況を評価し運行を継続していくための定率指標。収支率10%を下回る場合、運行内容の見直し等を検討)		
項目	サービス水準 (どの程度の運行を行うものかの目安)		
6 運行内容	(1) 日時	平日：7～19時 土曜日：9～16時(運休:日祝、年末年始)	平日、土日祝 (運休:年末年始) の7～19時台
	(2) 頻度	平日：30～50便程度/日の運行 土曜日：10～15便程度/日の運行	8便(4往復)/日の運行、運行頻度が高いバス停や生活サービスに接続 (関係者協議が整う場合)
	(3) 車両・運行台数	普通車両 (乗客4人/台) による運行 常時1台/運行区域、平日の需要の多い時間帯に複数台 (2～3台程度) で運行	普通車両 (乗客4人/台) による運行 常時1台/路線とし、乗車人数に応じてその都度運行台数を追加
	(4) 運賃	収支率に基づく運賃を設定 (収支率の範囲で利用者属性や予約方法を対象に割引できる。) ※運行頻度向上等のサービス拡充にあわせて運賃見直しを実施	収支率に基づく運賃を設定 (収支率の範囲で利用者属性や予約方法を対象に割引できる。) ※運行路線延長等のサービス拡充にあわせて運賃見直しを実施
7 停留所	共通事項	地域住民の要望を踏まえ設置	
	住宅地停留所	対象地域内に概ね300m(徒歩5分圏内)以上の間隔を空けて設置 (他の公共交通の利用に配慮)	対象地域内に運行ダイヤや運行効率等を踏まえ設置
	目的地停留所	主に地域拠点内の鉄道駅やバス停、商業施設・医療機関等に設置 (対象地域内に目的地がある場合も同様)	運行区間で定めるバス停や商業施設・医療機関等に設置
8 運行事業者	運行区域又は路線を営業区域とするタクシー事業者 (タクシーが不足する場合、公共ライドシェア (地域等による運行) の導入を検討)		

## 1. 目的

- 過度な自動車依存から脱却するために、市民の皆様にとって利用しやすい公共交通体系を構築し、「公共交通機関を利用したいと思う人を増やすこと」、「市民の皆様が、自動車や公共交通機関をバランスよく利用しながら、本市内外をシームレスに移動できるよう下支えすること」につながるソフト面の施策に関する検討を本部会で行う。



## 2. 現状・課題

- (1) 公共交通利用者数については、回復傾向にあるが、コロナ禍前の水準までは回復していない。
- (2) 市電における決済手段については、全国交通系ICカードの継続を決定
- (3) 「まちなかフリーパス」については、利用枚数が伸びており、中心市街地の回遊性向上に寄与。
- (4) 利用促進補助事業として「オフピークタッチ決済割引」を実施。タッチ決済利用者数・率の増加に寄与。
- (5) シームレスな移動を実現するために、新たな共通定期券が必要。



## 3. 今年度以降の取組

- (1) シームレスで移動しやすい公共交通を実現するため、1つの定期でバス・電鉄電車・市電が利用可能な新たな共通定期券サービスを検討・開発し、来年度早期の利用開始をめざす。  
また、新たな共通定期券の導入に合わせて、おでかけICの機能強化も同時に検討・開発する。
- (2) まちなかフリーパスについては、周知広報による利用者増加に取り組むとともに、実証実験最終年度となるので次年度以降の継続・拡充可否に向けた分析、検討を行う。
- (3) 利用促進補助については、より継続的な利用促進に資するための事業について、事業者と協議中。

### 新たな共通定期券について

#### タッチ決済で広がる これからの移動のかたち

乗り物をえらぶ自由に、上限制限のあんしんを。  
新しい共通定期券プロジェクト、始動。



おでかけICも機能向上へ

Point 01

上限設定で無駄なし

使った分だけのお支払い！

上限額を超えると乗り放題！

Point 02

スマホで登録・スマホで決済

オンライン登録が可能！

原則、自動更新※！

Point 03

事前登録した運賃額の範囲内で自由に乗車

特定の区間に限定されない！

同一運賃区間内なら、対象のすべての路線が使える！

### まちなかフリーパスについて

- ・対象エリア：200円均一エリア
- ・対象日：土日祝日のみ
- ・対象交通機関：路線バス
- ・券種：デジタルチケット
- ・販売金額：300円（小学生以下2名まで無料）
- ・利用枚数：2,549枚（R6） 6,818枚（R7）

